

令和8年1月利府町教育委員会定例会会議録

- 1 **開催日時** 令和8年1月21日（水）
午後1時00分から午後2時05分まで
- 2 **開催場所** 利府町役場 第1会議室
- 3 **出席委員** 村松淳司 委員（教育長職務代行）
高田修 委員
坂下咲希恵 委員
- 4 **欠席委員** 小島優子 委員
- 5 **説明のため出席した者** 教育部長 阿部昭博
教育総務課長 小野寺厚人
生涯学習課長 古澤晃一
総務学事係長 太田洋美
総務学事係主査 安住真紀子
- 6 **傍聴者** 1名
- 7 **令和7年12月定例会会議録の承認**
原案のとおり承認。
- 8 **本定例会会議録署名委員の指名**
高田委員と坂下委員を指名。
- 9 **一般事務事業報告及び事業計画**
（説明者：教育部長）
原案のとおり承認。
- 10 **専決処分報告**
報告第1号 利府町教育委員会職員の人事について
（説明者：教育総務課長）
原案のとおり承認。

1 1 報告事項

(1) 令和8年利府町二十歳を祝う会について

(説明者：生涯学習課長)

令和8年1月11日曜日午前10時から開催した。場所は総合体育館である。今年は二部制で、第一部は式典、第二部でアトラクションをおこなった。アトラクションは、4名の著名人からのビデオメッセージで、荒川静香さんや楽天の選手など計4名からいただいた。また、東北大学の学友会応援団による演舞を披露いただき、新成人の皆様にもエールを送っていただいた。成人の皆様にも大変喜んでいただいた。出席は330名、保護者等は131名と来賓が84名、計545名であった。

坂下委員

マイクが遠かったのか、聞こえにくい場面があった。せっかく発表をしていただいたので、後方まで聞こえたか心配である。皆さん、素晴らしい発表であった。

高田委員

来年もこの形で実施するのか。

生涯学習課長

女性の発表の場面は、聞き取りづらかったかもしれない。また、アトラクションについては、新しいものになるか同じような形かは未定だが、現状では二部制での実施を考えている。

村松委員

来賓の方にも東北大の演舞は評判が良かった。何より同世代の成人が食いついていた。「成人式」の看板は増やせないのか。正面に1枚しかないので、写真撮影に並んでいた。

生涯学習課長

写真を撮るために中に入ってくるのが遅くなったりしていた。

村松委員

会場内の後方にもフォトスポットもあったが、玄関で写すのが良いのかなと感じる。来年は対象者がもっと増えるのか。

生涯学習課長

来年も同じくらいの対象者数となる。

(2) 令和7年度利府町キャリアシップ受入事業所感謝の会について

(説明者：教育総務課長)

利府町のキャリアシップ実習を受け入れていただいた事業所に対して、感謝状を贈呈する感謝の会を開催するものである。贈呈対象者は、通算期間で受け入れをしてキャリア教育の推進に貢献いただいた事業所

を対象としている。贈呈内容は、受け入れ通算期間1年3年5年10年15年以降、5年ごとに感謝状、ステッカー及び卓上盾を贈呈する。2月27日金曜日、午後1時半からリフノスの多目的ホールで開催する予定である。出席予定は受け入れていただいた事業所の皆様に案内を出す予定としている。キャリアシップの推進委員会の尾上委員長と熊谷副委員長にも出席をいただく。教育委員会からも教育部長が出席する。教育委員の皆様も都合が良ければぜひご出席をお願いしたい。3つの中学校校長も出席し、代表発表の生徒は利府西中学校にお願いしている。

村松委員

出席する委員はいるか。私は行こうかと思っている。

教育総務課長

承知した。村松委員が出席いただけるのであれば、感謝状の贈呈や挨拶の部分を調整させていただきたい。

(3) 令和7年度宮城県英語能力測定テスト（英検I B A）調査結果について

(説明者：教育総務課長)

団体学校別成績は、利府町全体として昨年度よりプラス6.7ポイントで、少し上昇した。総合平均スコアである。結果の考察によると、令和2年度の調査で初めて、中学校が3校とも4級レベルを達成した。そのあとは若干下回っている学校もありとなっている。学校ごとのグラフは、17ページの折れ線グラフや棒グラフを参考にしてほしい。結果考察の最後、今後も利府町としては英語教育指導員を中心とした授業研究会、研修の充実に努め、授業力の向上を図っていく取り組みを続け、ALTのさらなる活用、増員も視野に入れながら、生徒の皆さんが英語に多く触れ、主体的に英語を使う場面を増やすなど、生きた英語を学ぶ機会の創出や小中高の連携と指導・評価の一体化に重点を置いた研修を充実させて、教員の指導力と事業の質を高めて、児童生徒の英語力の向上を図る環境づくりが求められていると思っている。事務局としても、ALTは令和6年度まで利府町全体で3人だったが、今年度から1名増の4人体制にしている。また、3つの英語教育ということで、令和6年度から小学生向けのイングリッシュキャンプ、令和7年度から中学生向けの国内語学研修事業ブリティッシュヒルズ、3つ目として、中学生向けの英語ディベート事業ということで、英語ディベート事業は最終段階として英語力を発揮してほしいと計画している。そちらを今後、結果に上手く結びついていければいいと考えている。

高田委員

受けるレベルは自分で選ぶのか。

教育総務課長

受けるレベルを自分である程度選択して受験すると聞いている。

高田委員

今年は4.5級にチャレンジした人が多かったということか。

教育総務課長

はい。

高田委員

受験者は。

教育総務課長

問題の選択状況と何級を受けたかは16ページの下から2つ目の方である。受けた結果、どのくらいのレベルかは17ページの下表になっている。

村松代行

これ見ると、5級が一番多い。

教育総務課長

はい。レベルとしてはそうなる。

高田委員

年々だんだん上の方を選ぶ人が増えてきているのか。

教育総務課長

準2級プラスが今年度からできたと思うので、一概に比較できない。昨年度時よりも少しレベルが上がっているような感じがする。

高田委員

なるほど。級が同じでもレベルが少し違うということか。

教育総務課長

レベルは級ごとには分かれている。その人数的にも昨年度より良くなっている。その辺を加味した上での17ページのグラフである。

高田委員

中学2年生は、5級とか4級レベルなのか。

村松代行

中学2年生ですと4級ぐらい。

坂下委員

きちんと勉強しているかというレベルである。ALTの先生が1人増えたというのはどういうことか。

教育総務課長

今までは3人だったが、授業時数が単純に少し増え、ALTの先生が参加する授業が増えたということと、ALTが4人目ということで、地域で学校外でもいろいろな事業を行ってほしいということである。今年度は、4月

のリフノス春フェスタの中で、ALTの方と触れ合ってみましょうというようなコーナーを1つ設けて、小さいお子さんから、小学生までご参加いただいた。保育所や児童クラブの方にALTのご要望があれば赴いて、そこで英語に触れ合うような事業を行っていただいた。今月の一般事務事業報告で、今月24日土曜日、リフノスでイングリッシュカフェを、リフノスのカフェのアリーノさんの一角をお借りして、ALTの先生の活用事業を計画している。参加者募ったが、まだ数人の申込というふうに聞いている。どうしても初めての事業で、定員があるので何十人とは想定はしていないが、10人くらいを想定している。英語で飲み物を注文してみようと小学生と中学生も対象にしての事業である。

村松代行

年間1回だけか。

教育総務課長

今のところ今年度は1回を予定している。

(4) 教育委員会職員の事故について

教育長職務代行委員

(4) 教育委員会職員の事故については機密情報が含まれるので秘密会とする。

(5) 各小・中学校の状況について

教育長職務代行委員

(5) 各小・中学校の状況については個人情報が含まれるので秘密会とする。

1.2 事務局からの連絡事項

(1) 総合教育会議について

令和8年3月25日水曜日定例会終了後を予定している。

(2) 令和8年2月定例会の開催について

次回開催予定日は、令和8年2月9日月曜日午後1時からである。

1.3 閉会